

第83回（平成28年度第6回）番組審議会議事録

1. 開催日時：平成29年3月21日（火）午前10時00分～11時30分

2. 会 場：西宮市役所東館8階 805会議室

3. 委員の出席： 委員総数：7名
出席委員数：5名
放送事業者側出席者 代表取締役社長：1名
営業・企画部長：1名
西宮市：2名

4. 議題

番組内容についての審議

「My Favorite Things」 毎週金曜 22:00～22:30

ジャズシンガーのジャネットがお送りする30分の音楽番組。

5. 議事概要

社長より審議をお願いする等の挨拶。事務局より委員総数7名中5名の出席で、過半数出席、会は有効に成立している旨の報告。その後、議題に沿って各委員から意見をいただき、必要に応じて放送事業者側が説明・回答しながら進行。

6. 審議内容

委員長：お聴き頂いた番組について審議に入ります。お感じになった事を忌憚なく発言願いたい。

委員：ジャズをお好きな方は多い。私も夙川のジャズ喫茶に何度か行った事がある。ジャネットさんは話も上手だし心地よく聴かせて戴いた。夜遅かったので聴きながら眠ってしまった。

委員：My Favorite Thingsは私の好きな事。番組としてはジャネットさんの好きな事をする番組なのか？

事務局：ジャネットさんが好きな音楽を選曲して流している。

委員：なぜこの番組を制作しようと思ったのか？

事務局：5～6年前に弊社でお世話になっているジャズピアニストの金谷こうすけさんからトークも面白いし選曲もセンスがあるので番組をやっていたらど

うかと紹介をいただいたのがきっかけ。当時の担当ディレクターは私ではなかったのですが、どういうやり取りがあったかまでは把握していないが。当時は他局でも番組を持っていてその当時のリスナーが今でもこの番組を聴いて戴いている。

委員：根本的な事を聞くがさくら FM は番組を通してどういうことをやっていきたいと思っているのか？何を目的にやっているのか？

事務局：そもそもは災害時の地域の情報の発信するのが最大の目的だが何も起こっていない平時に聴いて戴けてなかったら有事の時に聴いてもらえるのか？と思う。平時からも聴いてもらえるように魅力的な番組を作り親しんで戴きたいと考えている。FM なので音楽が中心になってくる。数年前までは JAZZ を中心に流していたこともあり JAZZ ファンがよく聴いて下さっていた。その流れもあってジャネットさんをご紹介いただいた。最近は少し「JAZZ 色」は薄れて来ているが。

委員：この地域に JAZZ ファンが多い事からこのような番組を始めたということか？

事務局：地域というよりは世代かもしれない。もちろん若い世代にもファンはいるが比較的上の世代に JAZZ ファンは多いように思う。

委員：ジャネットさんご自身の曲をかけることはないのか？

事務局：今回の放送では無かったがかけることもある。3 枚 CD を出している。カバー曲が多い。

委員：以前からファンがいらっしゃるようなのでご自身の曲を聴きたい方もいると思う。カバー曲だったら聴き比べても面白いと思う。

社長：小林さんから根本をお聞きしたいとの話があったが、他にも「こうした方がいいのではないか」などあれば聞かせて欲しい。

委員：若い人には受け入れられない番組か？

事務局：統計を取れば高齢の方が多いとは思いますが決してそうではないと思う。

委員：若い世代は聴かないのではないかと思う。厳しいことをいうとこういう番組は必要なのかな？と思う。

委員：若い方はこの時間帯は勉強している時間帯で邪魔にならないという意味でも良いと思う。私自身が吹奏楽部だった。JAZZ の曲も演奏することがあって「こんなにアレンジが違うんだ」などラジオなどで流れている物で知ることがあったので、特に若い人を排除しているとは思わない。積極的に何かを啓蒙するだけがラジオのあるべき姿だとは思っていないのでこういう番組も含めいろんな物があるのが大事なのではないか。

委員：1 回目に聴いた時あまりにも心地よくて寝てしまった。なので再放送も聴いた。せつかく綺麗な英語なのに西宮や芦屋の話がなかったので「さくら FM」でな

くてもどこにでも持って行ける番組。芦屋にお住まいとの事なので西宮や芦屋を英語で発信してもらえる良い人材ではないか。音楽を1曲減らして西宮や芦屋の話をしてもらい「さくらFM」でしかできない番組にするともっと良いと思う。選曲もさくらFMでなかったら番組としては完成されていると思う。心地よくて23時くらいに流してもらえたらよく寝れそう。他にも英語しゃべる人はいるがこの人の英語は綺麗で聞き易い。日本人の耳に心地よい英語。発音も分かり易いので中高生が聞いても良いのではないか？

社 長：私もまだまだ全番組を掌握していないが「この番組は売れる」と岡が話していた。スポンサーを探すのもそうだが他局に売り込めるのではないかと考えている。予算削減でAM局が他所の番組を買うこともある。またお金が取れなくてもコミュニティFMはネットワークで流したりもする。これからいろんな事をしていく中で番組も売っていったりネットワークを組んでアピールをしていきたいと考えている。

委員長：音楽をあまり聴かないのでよくわからないがトークも歌も非常に心地よいのは感じる。

社 長：一度だけジャネットさんの生の歌声を聴いた事がある。野外のイベントで寒い日だったが歌い出すと場の雰囲気がガラッと変わって凄かった。キャリアを見ても驚いた。今日はジャネットさんの凄さに改めて気付いた。冒頭では紹介をしていないが田原局長にもお越しいただいている。

西宮市：おそらくジャネットさんは同世代。グループサウンズを通じて洋楽に親しんでそこからジャンルが広がって行かれた方だと思う。私もグループサウンズから入ってビートルズやストーンズに行きブルースに流れた。

社 長：実は昨日ジャネットさんと食事をしたが、まさにその世代の方と感じた。今日の話はぜひジャネットさんにも伝えて建設的な話をしていく。この番組だけでなく番組を聴いて掘り起こしていければもっと他局にセールスも出来るのではないかと思う。

委 員：他の局に売りに行くのもだが、「芦屋」は全国ブランド。「西宮」はそこまでではない。

社 長：全国回っても西宮よりも芦屋の方が有名。甲子園と言えば「大阪じゃないのか」とだいたい言われる。西宮に甲子園があるというのももっと上手に言わないといけない。

委 員：だいぶ昔だが甲子園球場に応援に来てる方に「ここは何市？」と聞いたら「甲子園市」という答えた人がかなり多く、続いて「大阪市」だった。西宮だという認識の人は少なかった。たぶん今でもそうだと思う。

西宮市：西宮って夙川とか西北とか越木岩とか甲子園という名前は知名度があるが西

宮トータルでは弱い。エリアで名前を売っているんだと思う。芦屋もエリアではあるが。

委員：えべっさんも西宮か大阪か。

西宮市：西宮というものを括る物がないというか。西宮の中のエリアにそれぞれ特徴があるのではないか。

社長：昔、南野三郎さんの弟の郷土史家の南野武衛さんが「芦屋・夙川及びもせぬがせめて住みたや豊中に」とおっしゃっていた。夙川は出てくるのに「西宮」は出てこない。

西宮市：ブランド調査をすると芦屋がダントツ。この辺では続いて宝塚。

社長：宝塚には歌劇があるから。

委員長：昔は大阪タイガースと言っていたが、西宮タイガースにしていれば良かったとよく言われていた。

委員：昔は JAZZ で踊っていた。ディスコなどで。今は聴く音楽が変わってきて若い子の体の動かし方が変わってきた。

社長：昔は JAZZ のさくら FM と言われていたが岡の話にもあったが JAZZ は少し減ってきた。ではどういう音楽が良いのか。局によってはみんなが知ってる曲を選んで流していたり、時間でジャンルを分けたりとポリシーを持っている。音楽が番組を占める割合は多いのでそれによって興味を持ってもらえるかどうかもある。その辺はもっと研究がいると思う。私はいつも日本一の FM 局にするとおっしゃっているが、機会があれば各地の放送局を訪れるようにしている。先日も新潟県南魚沼市の FM ゆきぐにを訪ねてきた。たった 6 万人ほどの町で 1 億 1 千万稼いでいる。うちはそのすごく頑張っていて今年 9 千万。いろいろお話をお聞きしたがトータルでここが日本一かもしれない。番組も経営も他局がどうやっているのかを見ていくといろんな事を感じるし、まだまだ精進しないとイケない。

議長は委員にその他特に意見がない旨を確認し、本日の審議会を終了し閉会する旨を述べる。

社長は審議会で意見を頂いた事への謝意を述べ閉会にあたって挨拶を行った。また今月で定年退職を迎える局長からも一言戴いた。事務局は次回の審議会は平成 29 年 5 月 22 日午前 10 時 00 分と決定した。議長は午前 11 時 30 分に審議会閉会を宣した。議事の経過を明確にするため議事録を作成し委員長及び出席委員の記名押印をする。

7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法
近畿総合通信局への提出が完了次第「さくらFM」のホームページ（URL
<http://sakura-fm.co.jp/>）にて掲載。

平成29年3月21日

さくらFM株式会社